

ねもと地域力 防災グループ

「ど根性ひまわり」について

あの東北大震災で被災した宮城県石巻市に1ヶ月後に作成された「がんばろう！石巻」の看板が立つところに、震災前は店舗だった基礎から「ひまわり」の芽が発見された。2011年5月のころである。

どこから流れ着いたのか、津波にも塩害にも負けず、8月14日には見事に開花した、たくましい姿に地元の人々は勇気をもらい、「ど根性ひまわり」と命名した。

その種は毎年育てられ、昨年この地域でも5世の種を入手して「ねもと地域力」のメンバーを中心に配布した。この地域では第2世となる。

防災グループでは「防災」のイメージフラワーとして、この「ひまわり」を地域に広く展開することにより、地域の防災意識の高まりを啓発していこうと考えています。

そこで、

今後の取り組みと展開としては、

- 1、配布した「ひまわり」の種の生育状況を調査把握する。
 - ・聞き取り、取材などから生育場所を地図に表示する。
 - ・生育状況を写真などにより報告を求める。
- 2、防災グループ、根本交流センターボランティア☆キッズで育てている状況を紹介していく。
- 3、根本交流センター祭り（ねもと地域カブース）で紹介する。
 - ・「ど根性ひまわり」の分布地図。
 - ・「ど根性ひまわり」ルーツ紹介。
 - ・写真などの提供募集及び紹介、展示。
 - ・種の収集（第3世の普及活動につなげる）
- 4、「ど根性ひまわり」を防災イメージフラワーとして位置づける。
 - ・インターネット紹介。
 - ・広報活動紙面での活用。etc
- 5、地域内での「ど根性ひまわり」の拡大。
 - ・他団体、組織を巻き込んでの普及活動
 - ・地域内の休耕田、遊休地などの活用を検討し、一般へのアピールを図る。